

令和 7 年度 園経営計画 足立区立中島根保育園

園長 久保井 佐智恵

1 園の経営目標

- (1) 子どもの人権や主体性を尊重し、遊びを通して人間形成の基礎や自己肯定感を育む。
- (2) 保護者と信頼関係を築き、未来に夢や希望を描きながら共に子育てをする。
- (3) 地域と交流する中で、保育園の専門性を活かして、地域の子どもの育ちを支える。
- (4) 保育の専門性を活かし、全職員が資質向上に努め、質の高い教育・保育を実践する。

2 園の現状

- (1) 子どもたちは好きな遊びを見つけ遊ぶ中で、友達や大人と関わりながら学びあっている。
- (2) 保育者は子どもの気持ちに寄り添い、興味関心がもてるよう環境づくりをしている。
- (3) 保護者は園の教育・保育に理解と協力があり、園運営が良好におこなわれている。

3 今年度の重点的項目

重点的に取り組んで いきたい事項－1	主体的に関わって遊ぶ環境の中で、健全な心と体を育む。
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 自然物と触れ合える環境づくり。	栽培物や小さな生き物を見たり育てたりできる環境を整え、季節ごとに遊びに取り入れられるよう計画する。
(2) 本が好きな子どもを育む。	絵本の充実を図るとともに、保育者が一緒に楽しむことで子どもたちが絵本の良さを感じられるようにする。
(3) 遊びたくなる環境を整える。	成長発達を考えた環境作り・玩具選びをし、表現・運動等様々な活動の中で「やってみたい」を実現できるよう関わる。
重点的に取り組んで いきたい事項－2	保育者と子どもの信頼関係を築き、自己肯定感を育む。
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 一人一人との関わりを大事にし、愛着関係を築いていく	ア ありのままの子どもの姿を受け止め、安心して自分の思いを表現できる関わりをする。 イ 自己肯定感を培う関わりについて職員が学びを深める。
(2) 一人一人の発達や個性を尊重した保育をおこなう。	ア 子どもの姿の見取りを職員間で共有する。 イ 自分が大事にされている実感がもてるように、子どもの興味関心や思いを理解し、見守ったり関わったりする。
重点的に取り組んで いきたい事項－3	保護者と子どもの育ちを共有し、健やかな成長を支える。
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 生活リズムを整え、心地よく園生活が送れるようにする。	ア 保育士と看護師・栄養士の協力のもと、年齢に合わせた方法で様々な角度から生活リズムの大切さを伝える。 イ 保健だより・保健コーナーを充実させ、保護者の相談にも対応できるようにする。
(2) 保育の様子をわかりやすく伝え、成長を喜び合う。	ア コドモンアプリを活用し、情報発信をする。 イ 保護者とのコミュニケーションを図り、困っていることも一緒に考えられるように良い関係を築いていく。